



宮田中だより 2020年12月号

電話 045-331-5288



「戦争」の対義語は「平和」、「平和」の対義語は？

校長 上原 浩

新型コロナウイルスに翻弄されながら、気が付けば令和2年も残すところ1月となってしまいました。今年度は始業式・入学式直後から5月末までの長きに渡る臨時休業、ドライブスルーでの課題回収、分散登校での学校再開、夏季休業期間の短縮、区内のみで行われた部活動節目の交流試合、延期されていた校外行事の中止、待ちに待った体育祭は小雨交じりで子どもたちの体温低下が心配でした。振り返れば、令和2年4月から12月までに全校生徒が一堂に会したのは、体育祭予行と体育祭本番、2回の避難訓練のみという異例の事態でした。

9/24(木)の「タウンニュース(保土ヶ谷区版)」に掲載していただいた3年生平和学習のまとめを、11/4に「長崎デー」と称して行いました。昼食時には長崎市を発祥とする「リンガーハット」さんの絶大なる支援を受け「長崎皿うどん」を試食し、その後は体育館で完成した作品を披露しました。「千羽鶴」「折り鶴アート」「平和宣言」「平和メッセージ」は修学旅行の訪問予定地であった3か所に贈りました。

「平和宣言」には、自分たちの手で学校をより良くしようと制定した「宮田中学校生徒会憲章」の9項目から4項目を抜粋し、次の様に記しました。

「誰もが平和だと感じ、過ごしやすい環境にしていくために

- 一 暴力・差別・不正を許しません。
- 一 仲間の価値観を認めます。
- 一 話し合いを大切にし、力を一つにします。
- 一 生命(いのち)を大切にし、自然・環境を守ります。



↑2千羽の鶴で作製



生徒会憲章の中のこれらを意識して、強く意識して一人ひとりが行動していきます。

唯一の被爆国である日本に住む私たちは、長崎での経験を大切に、平和な世の中にするために、自分にできることを探し、行動するべきだと思います。私たちは戦争という悲劇を忘れず、身近な平和から築き、平和のすばらしさや戦争の恐ろしさを後世へと伝えることを今ここに誓います。(令和2年度横浜市立宮田中学校第3学年一同)

「戦争」の対義語はと聞くと「平和」と答える人が多くいますが、「平和」の対義語は「戦争」だけなのでしょうか？現在、私たちが直面している「コロナ禍」と「戦争」は同列ではないでしょう。しかし、決して「平和」ではない状況です。学校に行くこと、授業・行事に参加すること、食事をしながら語り・笑い合えること、大縄を飛ぶこと、大声で歌うこと、部活動を思いっきりやること、大声で応援すること・してもらうこと、握手をすること。これまで普通にできていた様々なことができなくなったり、制限が加えられています。「平和ではない状態」を痛感させられた反面、何のためにやっていたのか？本当に大切なものは何なのか？これまであたり前であったあらゆるものを見直す機会となった気がします。

間もなく令和3年を迎えます。宮田の子どもたちには、戦争について学び・考えることを通し、平和についての考えを深め、これからの長い人生の中で、平和を乱すものがあればそれを察知し、克服する力を高めてほしいと願っています。「平和でない状態」を悲観したり嘆いたりするだけでなく、自ら平和を創ってほしい。宮田の子どもは素直であり、たくましくもあると思っています。(「長崎デー」は「広報よこはま保土ヶ谷区版」と区役所HPに掲載予定です。)



1年職業講話・2年職業体験学習



本校では例年、将来の進路選択に備え、1学年では「職業講話」、2学年では「職場体験学習（事業所訪問）」を行っています。しかし、今年度の事業所訪問は見送られ、1・2学年共に校内で三密を避けた活動となりました。

2学年は、10/29（木）に分散しながら6職種（建築大工・左官・タイル張り・和装・表装・貴金属装身制作）の「職人さん」からお話を伺い、簡単な体験作業をさせていただきました。現在、私たちが住んでいる家も建築大工・左官・タイル張りの仕事がないと存在しません。また、日本の伝統工芸を引き継ぐ方がいなければその技も作品も消滅してしまいます。現代の社会はICTが牽引しているのも事実ですが、「ものづくり」やコロナ禍で見直された「エッセンシャルワーカー」の仕事も同様に大切です。激しい時代の流れの中でも、自分にあった職業を見つけることは、とても重要なことではないでしょうか。

1学年も、11/6（金）に公務員（保土ヶ谷消防署）、情報／報道（朝日新聞社）、イベント会社（ジェインズドリーム）、ゲーム会社（タイトー）、造園（イングリッシュガーデン）計5人の講師をお招きし、「職業講話」を行っています。ある保護者の方から、家に帰ってきた子どもが職業講話を受け「中学校はこんなに楽しい」という話をしてくれたと伺い、嬉しく思いました（どの講座を受けたのかは聞き漏らしましたが）。必ずや将来の職業選択に役立つことでしょう。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



『宮田 Expo2020』開催中

今年度の文化祭は、12月の保護者面談にあわせ、教科や総合的な学習の時間に取り組んだ作品を校内に展示しています。「宮田 Expo2020」と題し、スローガンは「LOVE myself ～私らしく～」。普段の生活では見ることができない個性がそれぞれの作品に詰まっています。誠に申し訳ありませんが、今年度の見学は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「保護者の方のみ」とさせていただきます。保護者の皆様もご来校の際は、事前の体温測定・マスクの着用・入校時の手指消毒のご協力をお願いいたします。詳しくは別紙案内をご覧ください。

12月の予定



- 12/3(木)～8(火) 個別面談（全学年）
- 12/3(木)～9(水) 宮田 Expo2020（校内展示）
- 12/18(金) 生徒会本部役員選挙
- 12/25(金) 終業式



1月の予定



- 1/6(水) 始業式、教育相談（～12日）
- 1/19(火) 道徳研究授業（校内）
- 1/26(火) 2年百人一首大会
- 1/28(木) 1年百人一首大会



※ 新型コロナウイルスに対して、すべての教育活動で細心の感染対策を行っていますが、今後の状況によっては内容の変更・中止の場合があります。予めご了承ください。

残念ながら新型コロナウイルスの流行は拡大を続けています。引き続きお子様の健康観察をお願いすると共に、発熱や体調不良の際は、家庭での健康観察をお願いします。また、生徒と同居しているご家族が濃厚接触者となったり、PCR検査を受ける際には学校への連絡をお願いいたします。宮田中職員一同も注意して参りますが、保護者の皆様・地域の皆様方におかれましても体調にはくれぐれもお気をつけて新年をお迎えください。

